

参加者、

浅田、河原、神前、田中、  
松田、町田、山岡、渡辺、  
鳥銅、中島、

ゲスト、  
鶴、並木、吉田、

BMW RS Club

Jul 23, '95  
秩父より上野村へ

# かわらばん

企画担当、山岡 博

七月に入ると東京の街に夏の訪れを告げる入谷の朝顔市が始まり、「鬼母子神」の周りには無数の鉢が並べられて、お揃いの浴衣を着た母娘ずれが、行燈（あんどん）造りの鉢を下げて歩く様子には、いかにも夏の風情が感じられます。そして九日の未明からは浅草・浅草寺のホオズキ市が始まり、境内にはヨシズ張りの露店が店を並べ、赤く色付いたホオズキが裸電球に照らされて情緒あふれる光景です。この二日間にお参りをすると、なんと4,600日もの御利益が有るそうですから、実におおらかで太っ腹な神様ではありませんか。

今年の梅雨は雨の多い日々で、梅雨入り前にと思って計画した、六月のツーリングが折からの雨で流れ、7月15日も山岳部では60%以上の高率で降るとあっては、中止にせざるを得ない状況でした。これで降ったら九月までお休みですので、古今東西の神々は言うに及ばず、ヤオヨロズの神様に対しても、地に伏し天を仰いでお願ひ致しました。（オオムの方はご遠慮しました。）

バイクを飛ばして投票場へ駆けつけて参議院選挙を済ませ、その足で集合地の関越三芳PAへと急ぎました。梅雨明けを思わせる久々の快晴で、バイクのグループもたくさん集まっている、自分の仲間を探すのが大変な程でした。当初の予定では北軽か諏訪方面とのことでしたが、今日は秩父方面へと変更になり、高速も東松山で降りる事になりました。ところが上里PAへ行っているメンバーも居ることが分かり、「さあ大変だ」と浅田さんが上里へ行き、先で会う手筈となりました。

東松山から武蔵嵐山を抜け、小川町を経由して東秩父村を通り、今日の第一目的地たる定峰峠へと向かいました。途中に武甲山が聳えていましたが、コンクリートの材料を探るために山肌が削り取られ、何か痛々しい感じがしました。メンバーの話では随分と形が変わったそうです。峠を上り始めると大きな木々の下では道が濡れていて、どうやら今朝方まで雨が残っていたようでした。しかしながら雨に洗われた緑が目に染み入るように鮮やかで、いかにも都会を離れた気持ちにさせられました。峠を上り詰めると文京区の私の家から丁度90キロでした。冷たいものを飲んで一息入れ、秩父市の看板をバックに「ハイ、ポーズ」と記念写真を撮り、峠を下り、秩父市から河原沢川沿いに志賀坂峠への上りにかかりました。何とも峠病患者の多いクラブですが、峠を下って振り返ってみると、確かに走って来たという気分にさせられるのも事実です。病気にかかったかな？

峠を下るとそこは中里村で神流湖から来た道との合流点です。別行動隊の浅田さんを呼び掛けましたが返事は無く、きっと無線のスキッチを入れ忘れているのだろうと諦めて、先へと進みました。冷蔵庫へ入ったかと思われる涼しい志賀坂トンネルを抜け、日航機事故で全国に名を成した上野村に入りました。左上方には御巣鷹山の尾根が聳えています。私の知人の伴がここで若い命を落としただけに、毎度のことながらここを通ると胸が痛み、そっと心の中で手を合わせました。いつぞやの秋口に来た時には、クヌギやブナそしてカエデが見事に色づき、あたかも秋から厳しい冬へ移る前の、自然の祭典を見るかのようだった事を思い出しました。

塩の沢温泉に近い今日の目的地「鱒池」に着くと、なんと浅田さんと町田さんが着いていて、川風に吹かれながらビールを飲み、上機嫌でのお出迎えでした。神流湖のほとりで三合ばかりの酒を飲んで、既に下地を作つて来たそうですから恐れ入つたことです。

塩揉みの胡瓜に地の味噌を付けたのをかじつて、冷たいビールがほてつた体に吸い込まれるように入つて行きます。やがてかなり大ぶりな空揚げが出て来て、更に塩焼きが大皿に山盛りで出て来て、これを平らげるとビールの詰まったおなかはもう一杯。

更にドンブリ飯で熱いみそ汁を飲み、先程の胡瓜を出してもらって仕上げとしました。

20本ばかりのビールの空き瓶が並び、随分と飲み食いをした感じですが、勘定は一人頭につき￥2,000円でお釣りが来ました。腹ごなしに鱒池の周りを散策し、写真を撮り実に満ち足りた気分で帰途に着きました。

帰りは十石峠街道を神流湖を右手に見ながら走り、田舎道を本庄児玉へ抜けて関越に入り、お別れ会をするので高坂PAまで走りました。平素は缶に入った飲み物を飲んでバイバイですが、耐汗レースを思わせる暑さに、涼しい喫茶店に入って休むことに衆議が一致し、ゾロゾロと店に入り、氷の入つた水をたくさん飲んで体を冷やしました。（人数のわりには儲からない客です）。我が家に着いたらちょうど5時。300キロの楽しいツーリングでした。

今回が初参加の松田さん。充分お楽しみ頂けましたでしょうか？ 今日のお客様は早い方々が多くて、些かビックリされたかも知れませんが、これに懲りずに度々ご参加下さい。少し慣れると一番前で走りたくなるような、そんなクラブなのです。

今日のコース設定ならびに安くて旨い飯屋まで探して下さった山岡さん。暑い中を御苦労様でした。これで九月までお休みですが、又よろしくお願ひ致します。